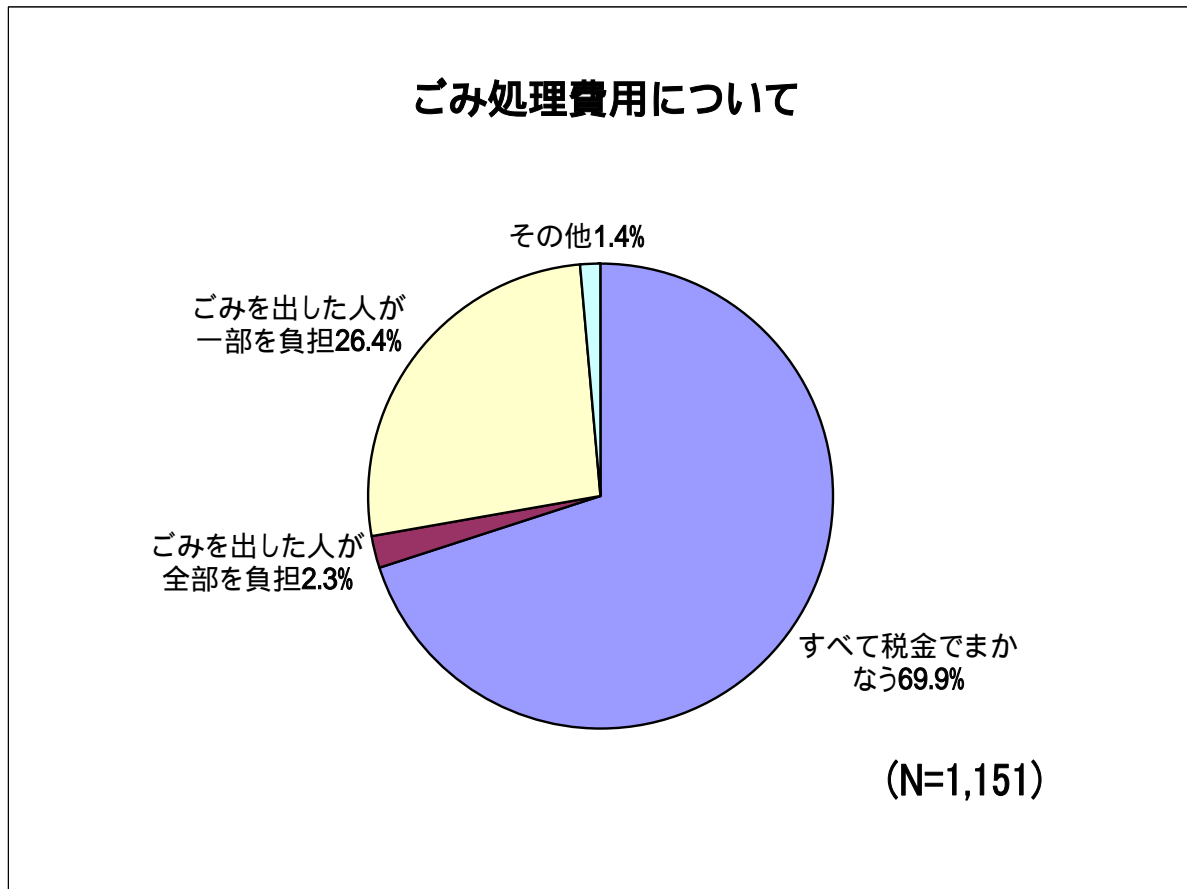


問7

石狩市では、全てのごみ処理に掛かる費用を皆さんの税金によってまかっています。このことについてどのようにお考えですか。(SA)

1 これまでどおり、全て税金でまかなう方法がよい	805 人	69.9%
2 ごみを出した人が処理費用の全部を負担すべきである	26 人	2.3%
3 ごみを出した人が処理費用の一部を負担すべきである	304 人	26.4%
4 その他	16 人	1.4%

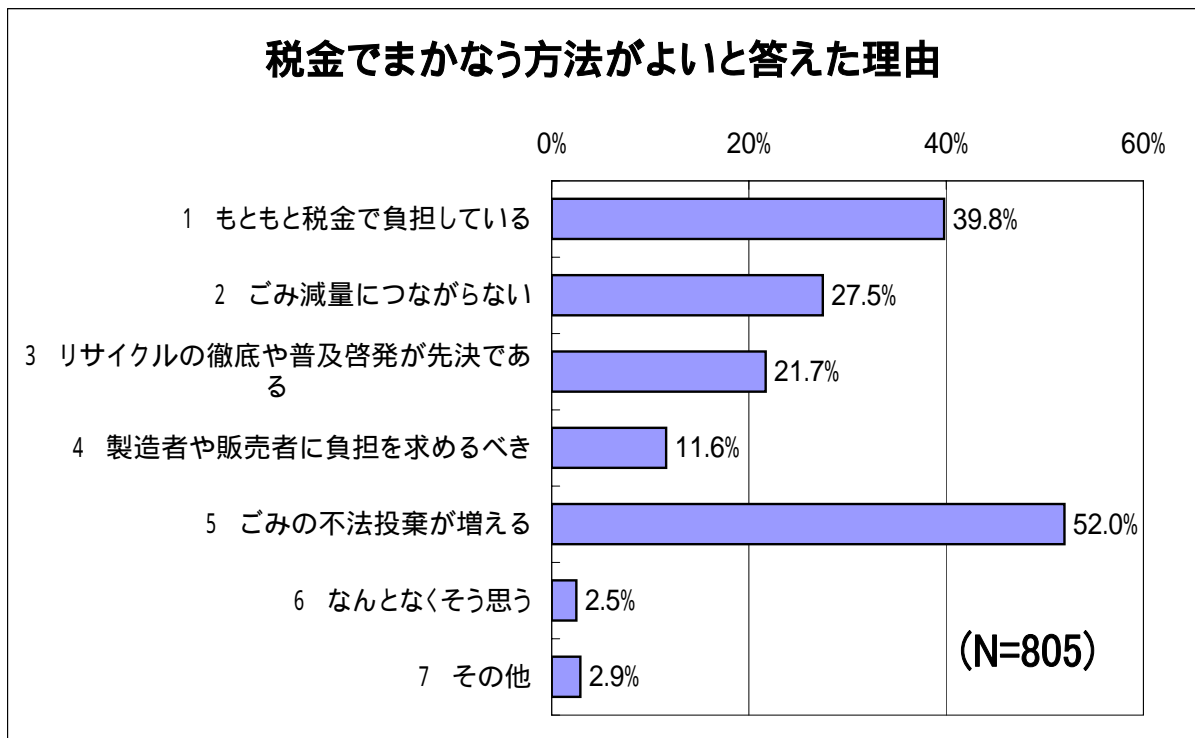


ごみ処理に関する何らかの費用負担に賛成であると答えた方は約3割(29%)であった。今後ごみ減量化対策の強化を始め、処理費用のコスト削減や新たなサービスの提供など、ごみ問題への共通理解を深めることが必要と考える。

問8

問7で「1 これまでどおり、全て税金でまかなう方法がよい」と答えた理由は何ですか。(MA)

1 もともと税金でごみ処理費用を負担しているのだから市民負担は必要ない	320 人	39.8%
2 市民にごみ処理費用を負担させてもごみ減量につながらない	221 人	27.5%
3 ごみ処理費用の市民負担よりリサイクルの徹底や普及啓発が先決である	175 人	21.7%
4 製造者や販売者にごみ処理費用の負担を求めるべき	93 人	11.6%
5 市民にごみ処理費用を負担させるとごみの不法投棄が増える	419 人	52.0%
6 なんとなくそう思う	20 人	2.5%
7 その他	23 人	2.9%

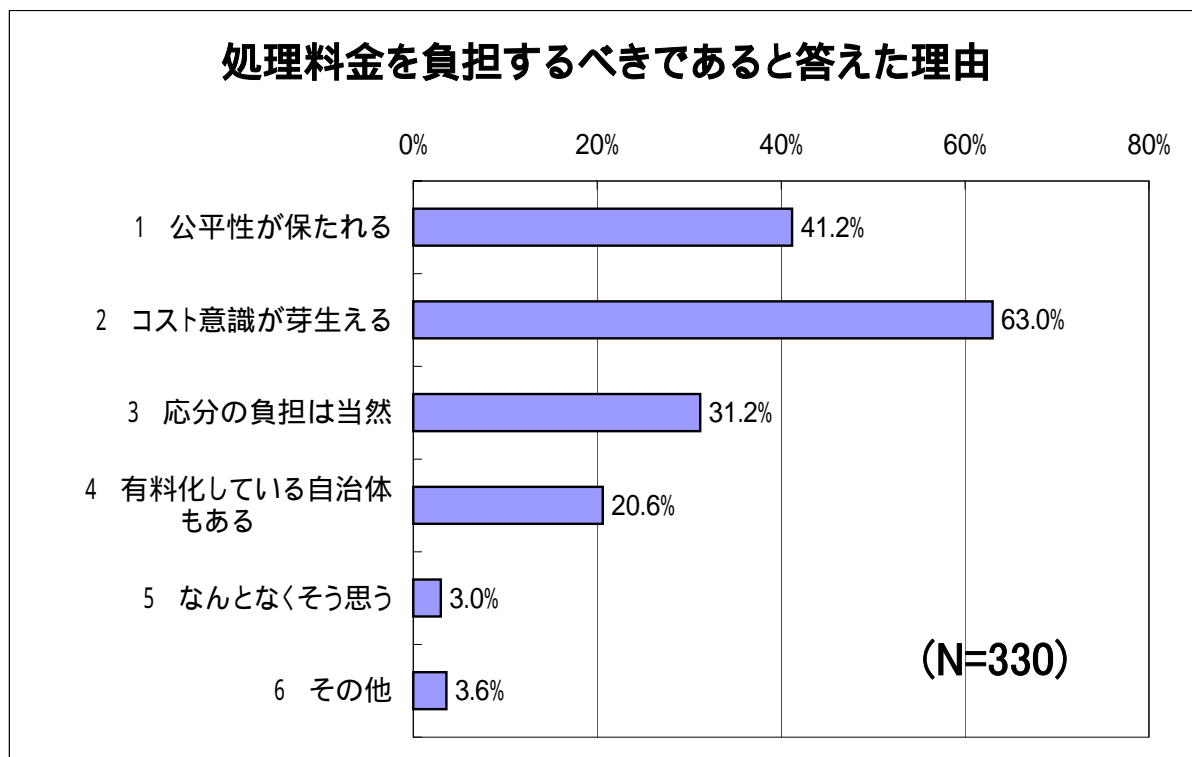


市民にごみ処理費用を負担させると不法投棄が増えるとの回答が約52%と大変多いが、先進地等の事例では一時的な不法投棄増については、徹底した防止対策などによる迅速な処理で解決している。

問9

問7で「2 ごみ処理料金の全部を負担すべき」あるいは「3 ごみ処理費用の一部を負担すべきである」と答えた理由(MA)

1	ごみの排出量に応じて費用を負担するため公平性が保たれる	136人	41.2%
2	コスト意識が芽生え、ごみの減量につながる	208人	63.0%
3	サービスの受益者が応分の負担をするのはあたりまえである	103人	31.2%
4	有料化を実施している市町村もある	68人	20.6%
5	なんとなくそう思う	10人	3.0%
6	その他	12人	3.6%



3年間におよぶ減量施策を実施してきた中で、ごみ処理費用に対する市民意識がそれぞれ「コスト意識が芽生える」約63%、「排出量への公平性」約41%、「サービスへの応分負担」約31%の順で表れている。